

35 高齢者の事故防止対策

1 高齢者事故の特徴

高齢者事故の特徴として、

- 高齢者関連事故が年々増加している
- 高齢歩行者の死亡重傷率が他の年齢と比較して高い
- 高齢運転者が原因となった交通事故の比率が他の年齢と比較して高い
- 高齢運転者の死亡重傷率が他の年齢より高い

ことなどが挙げられます。

高齢者の事故の場合は、加齢に伴う身体機能の低下を自覚しない行動が、判断能力、行動力の遅れを招き、事故を誘因していると考えられます。

2 県警察の取組

県警察では、高齢者事故を防止するため、

- 高齢者交通安全大学の開講
- 出前式高齢者交通安全講話
- 高齢歩行者に対する交通安全教育用チラシや反射シートの配布
- 運転免許更新時における高齢者講習の実施
- 運転免許自主返納制度の支援活動の充実

等の安全教育を中心とした事故防止対策を推進しています。



【高齢者交通安全大学開催状況】



【グランドゴルフ大会での安全指導】



【歩行者教育システムを活用した講習】



【運転シミュレーターによる安全指導】